

# スローテンポ通信

第 66 号

2023年4月15日

発行:スローテンポ書店

〒323-0023 小山市中央町3-7-1 ロブレ地階

☎ 0285-32-7211

Eメール usagimokamemo@gmail.com

ブログ『うさぎもかめも』

<http://usagimokamemo.blog.fc2.com/>

## ◎注目の本

### ○『女の子たちと公的機関』

ーロシアのフェミニストが目覚めるとき  
ダリア・セレンコ著 高柳聡子訳 エトセト  
ラブックス 2023年 2000円+税 ☆☆☆☆

プーチン政権下のロシアで非正規雇  
用の女の子たちが覚醒する物語。

主人公は美術館に勤務する若い女性。  
社会に対する不満を独特のスタイルで  
述べる。そしてどうすればよいかを考える。  
痛快で心地よくとても新鮮な小説だ。

### ◎ 参加するだけで、本を読みたくなる 本を読まない人の読書会

毎月第4土曜日午後3時~5時

本を紹介後、自由に話し合います。参加  
無料、予習不要、出入り自由、発言するし  
ないも自由、とんでも発言歓迎!

次回は2023年4月22日(土)

紹介する本は  
『羊たちの沈黙は、なぜ続くのか?』  
ー私たちの社会と生活を破壊する

エリート民主主義と新自由主義  
ライナー・マウスフェルト著、長谷川  
圭、鄭基成訳 日曜社 2022年 3000円+税  
☆☆☆☆☆

資本主義は、強者が弱者から収奪す  
る仕組みだ。弱者が反乱を起こさない  
ように、強者は弱者たちを従順な羊に  
飼いならしてきた。

「自由と民主主義」とは、羊たちを誘導  
するための言葉に過ぎず、多数決とは  
少数意見を排除するためのものであり、  
選挙制度も裁判制度も、羊たちが  
主張できないようにするものだった。

この機会に考えてみませんか。自由  
とは何か? ほんとうの民主主義とは  
どういうものか?

## ChatGPTにはまねのできない 文章を書こう

コンピューターとAI(人工知能)  
の世界に、また、スゴイのが出現した。  
ChatGPTという自動文章作成アプリ  
だ。「こんな文章をつくれ」と命令す  
ると、自動的に文章をつくってくれる。  
「ラブレターを書け」といえば、う  
つとりするようなラブレターをつ  
くってくれる。恋いこがれる相手にそ  
のままおくれれば、恋が実るとい  
うわけだ。

読書感想文の宿題も、レポートも代  
わりに書いてくれる。論文までつく  
ってくれる。

AIが、情報を収集し、取捨選択し、  
整理し、まとめ、文章をつくってく  
れる。人間の代わりにAIが全てを自  
動的にやってくれるのである。

機密情報の扱いが未解決である、情  
報が一箇所に集積され、どう管理す  
るかが不透明である、などの批判があり、  
使用を禁止する国もある。

フェイクニュースを大量生産した  
り、知らぬ間に価値観を押し付けるこ  
とも用心しなければならない。

教育関係者からは、レポートは本人  
が書くべきものだ、文章を書くことは  
必要な能力だ、などの批判が起こり、  
使用禁止や制限する学校もある。

電卓が登場してから、人は自分で計  
算することをしなくなった。ChatGPT  
の登場によって、人は自分で文章を書  
かなくなるかもしれない。

文章を書くことを仕事にしてきた  
人たちは、この先どうなるのだろう。  
学校での作文の授業は、まじめに受け  
ても役に立たないかもしれない。

スローテンポ書店の文章教室はや  
めることになるのだろうか。心配する  
気持ちはわかるが、振り回されないで  
うまく利用すればよいのである。文章  
とは何かを考えれば、心配する必要が  
ないことがわかる。

文章とはコミュニケーションの道  
具である。コミュニケーションとは、  
伝えたいことを伝えたい相手に伝え  
ることをいう。

いろいろある道具の中でも、文章

には他にない特徴がある。

ケンカしている相手と和解したい  
ときは、顔を合わせて話し合うより  
も、本音をつづった文章のほうがう  
まくいく。

文学作品を読んで感動したときを  
思い起こせばよくわかる。文章はじ  
っくり味わい、書いた相手のことを  
考え想像しながら読む。

だから、ヒビの入った恋人とは、会  
って話すより文章の方が通じるので  
ある。

何よりも、文章はいつまでも残る。  
「言った」「言わない」のトラブルは起  
きない。そのうえ、じっくり検討して  
書けば、誤解を与える表現を避けら  
れる。

文章が苦手だという人は、慣れて  
いないからだ。スローテンポ書店の  
文章教室へ参加を勧める。ここでは、  
伝えたいことがきちんと伝わること  
だけを目指す。

文章は、伝えたいことを伝えたい  
相手に伝えるために書く。伝えたい  
ことがあいまいだったり、何もなけ  
れば文章など書けない。

ここで気付いて欲しい。伝えたい  
ことがはっきりしなくてもChatGPT  
は文章をつくり上げる。それは一見、  
すばらしい文章に見えても、主張も  
感情もない文章になるだろう。

なぜなら、ChatGPTは人間のつく  
った単なる道具であり、感じることも  
考えることもないからである。

ChatGPTの出現に何をおびえてい  
るのか。ChatGPTが書くような文章し  
か書いてこなかったからか。あるいは、  
主張も感情も持たないChatGPT  
がつくる文章が最高だとまだ信じて  
いるのか。

ChatGPTは人々を考えないように  
するための道具なのかもしれない。

考えなければ、問題意識も生まれ  
ず意見や主張は生まれない。ChatGPT  
は主張のない人間をどんどんつくり  
出すことになる。果たしてChatGPT  
の流行を喜んでいるのは誰だろう。

(ブログより抜粋)



本好きも本嫌いも  
本のよさを再発見する!

スローテンポ書店

小山駅西口 ロブレ地階

オープン: 火、木、土 13時~19時  
祝日はお休みです。

日本を見つめ、世界を見つめ、自分を見つめる。  
本があなたを待っています。

## ☆スローテンポ懇話会

ディベート型ではなく課題解決型で話し合います。困りご  
とを出してください。いっしょに考えます。どなたも歓迎!  
第2土曜日 午後3時~5時、参加無料。

## ☆スローテンポ文章教室

ChatGPTにはまねのできない、本人にしか書けない個性的  
な文章を目指します。書いた文章を持ち寄ります。文章を人  
に読んでもらうことによって、考えが整理、点検され、新た  
な飛躍や自己発見にもつながります。

第2木曜日午後3時~5時、参加費 500円。